

大漁ハイク

1 大漁ハイクとは

決められた時間内に、ガイドポイント（木札）にある魚の名前をできるだけたくさん見つけてくるゲームで、スコアオリエンテーリングという競技の一つです。

2 ねらい

- ・地図を見ながら歩くことの楽しさを味わい、ガイドポイントやコースを話し合っ決めながら活動することによって、協調性や決断力を高める。
- ・地域の方に道を尋ねたり、ガイドポイントのことを聞いたりしながら歩くことによって、地域の方とのコミュニケーションを図る。
- ・魚の名前に興味をもつ。

3 計画・実施上の留意点

（1）計画上の留意点（大漁ハイク実施計画表を御活用ください。）

- ・研修時間、班の数、年齢層等を考えてポイントを決定する。
 - ※ すべてのポイント（20カ所）を回ると1日かかるので、制限時間を設ける。
- ・1グループの人数は6人以下が望ましい。
- ・団体指導者の役割分担をあらかじめ決める。（③と④は、団体の判断で設けなくてもよい）
 - ①本部待機 ②巡回 ③帯同 ④チェックポイント
 - ※ 団体指導者は「サイクリング用自転車」を使用し移動することもできる。
 - ※ 団体の判断でチェックポイントを設け、点呼など安全確認を行う。

（2）活動の流れ

- ① 団体指導者は、午前の活動の場合は午前8時35分、午後の活動の場合は午後0時30分に事務室で担当所員と実施判断を行う。
- ② 道具（マップ、バインダー、スコアカード、説明用ガイドポイント木札、解答）を事務室にて受け取る。
- ③ 団体指導者は研修生へルール・注意事項等説明をする。
- ④ 全てのグループを一斉にスタートさせ、担当の団体指導者は巡回指導を行う。また、本部待機の団体指導者は本所に待機し、ゴールする研修生を待つ。
- ⑤ 全グループがゴールした後は、団体指導者が成績発表、講評等の事後指導を行う。

（3）活動上の注意点

- ① 緊急時の対応、連絡方法について
 - ・商店や近所の方に学校名と氏名を伝えて電話を借り、大漁ハイクマップにある「焼津青少年の家」に連絡する。または、団体指導者の携帯電話番号を事前に教えておき、そこに連絡する。
 - ・チェックポイントを団体の判断で設け、その際には、団体指導者を常置させておく。
 - ・急な大雨、あるいは雷が鳴ったら、近くの商店や建物に避難させる。
 - ・大漁ハイクマップの☆（黄）が津波避難施設や津波避難タワーであることを確認し、大きな地震が起きた時には、そこに避難することを指導する。
- ② 歩き方について
 - ・グループのメンバーがバラバラになることがないように、必ず一緒に行動するよう指導する。
 - ・交通事故に注意させる。絶対に走らないこと、飛び出さないこと、広がって歩かないこと、横断歩道を利用することなどを徹底させる。
 - ・一般道を歩くので、公衆道徳を守り近隣の方の迷惑になるようなことをしない、公共施設や樹木を傷つけないなどを徹底させる。
- ③ その他
 - ・大漁ハイクマップは、あくまでも略図であることを認識させる。

4 方法とルール

グループごとの『さかな点』と『タイム点』の合計によって競う。

- (1) 『さかな点』は、各ガイドポイントの裏に書かれている魚の名前をスコアカードに記入すること
で得点になる。(青少年の家から遠いポイントほど高得点)

<ガイドポイントにある木札>

表

裏

大漁ハイク ⑩

さんま

- (2) 『タイム点』は、制限時間とかかった時間との差によって得点が決まる。
(制限時間は、団体指導者が決定)

スコアカード

大 漁 ハ イ ク									
年 月 日 () 団体名 [] [] 班									
① さかな点									
No.	さ	か	な	点	No.	さ	か	な	点
1					1 1				
2					1 2				
3					1 3				
4					1 4				
5					1 5				
6					1 6				
7					1 7				
8					1 8				
9					1 9				
1 0					2 0				
計					計				
② タイム点									
(出発)		:				:		(到着)	
(リミット)		:		ちがい		:		(かかった時間)	
ちがい 点	～ 1 0 分	10～20 分	20～30 分	30～40 分	40～50 分	50～60 分	6 0 分～		
	3 0	2 0	1 0	0	- 1 0	- 2 0	- 3 0		
③ 合 計 (さかな点合計) (タイム点) (合計)									
		+				=			
これはサンプルです。活動の際は、A4サイズ of 用紙をお渡します。									

大漁ハイクマップ

北

- ① 水天宮
- ② 石津港公園
- ③ 石津中央公園
- ④ 一本松（墓地）
- ⑤ 藤枝MYFCグラウンド
- ⑥ 田尻北岡公会堂
- ⑦ 松原公園
- ⑧ 稻荷神社
- ⑨ 田尻北公園
- ⑩ 石津浜公園

- ⑪ 焼津青少年の家艇庫
- ⑫ 堤防上緑のテラス
- ⑬ 下小田ちびっこ広場
- ⑭ 津波避難タワー
- ⑮ 不岩院
- ⑯ 前の川公園
- ⑰ 石津岡公園
- ⑱ 北新田公会堂
- ⑲ すみれ台中央公園
- ⑳ 栄田神社

区画整理
実施地区



このマップはサンプルです。
活動の際は、ラミネートしたB4サイズの
マップを班に一つお渡しします。

- ・大きな地震がおきた場合、★の津波避難施設や津波避難タワーに避難します。
- ・急な大雨、雷の時には、近くのお店や建物に避難しましょう。
- ・○は信号のある交差点、□は交差点の名前です。

まよった時、こまった時は

焼津青少年の家
054-624-4675

大漁ハイク実施計画表

静岡県立焼津青少年の家

団 体 名				
担当者氏名				
実施予定日	年 月 日 ()			
参加者人数	研修生	人 () グループ	団体指導者	人
活 動 時 間	開始時刻	:	終了時刻	:

1 団体指導者の配置 ※人数や配置は、各団体で決めてください。

役 割	団体指導者氏名		
①本部待機			
②巡回 所の自転車を利用する ことができます。			
③チェックポイント 団体の判断で設けなく ても構いません。			

2 安全体制チェックポイント（確認・実施したものには○をつけてください）

下見を行った。	
事故や怪我、迷ったときなどの緊急時の対応方法を決め、事前に指導した。	
活動中の歩き方、交通事故防止のための安全指導を行った。	
大漁ハイクマップは、あくまでも略図であることを研修生は理解している。	
団体指導者間の役割分担が明確になっている。	

※ 未確認、未実施の項目については、当日までに必ず確認、実施してください。

この計画表は団体で御利用ください。（青少年の家に提出する必要はありません。）